

めていきたい。

### 地域活性化支援助成金の 利用状況は

#### 横尾議員

地域活性化支援助成金については、前向きな施策なので推し進めていただきたいと思います。現在までの応募状況、応募内容及び実施事業は。

#### 総務課長

地域活性化支援助成金の応募は三件で、うち二件は事業も完了し、助成金も支払っています。内容は、一件目は牟岐町観光協会の平成二十三年度牟岐夏祭りイベント事業交付金で四十万円。二件目は農協前で実施した、ふるさと牟岐あんどん交付金六万円。三件目は牟岐町商工会の出羽島テングサ特産品開発事業で三十万円。これからの支援事業は、助成の方法として消耗品と軽微な費用にも柔軟に助成できるよう考えていま

す。

### 千年サンゴの 保全活動を

#### 横尾議員

千年サンゴと生きるまちづくり協議会は、県、町及び民間六団体の構成による協議会で七月に発足しました。この協議会の目的、協議会における町の取組や広報についての考えは。

#### 町長

千年サンゴと生きるまちづくり協議会は、牟岐町の貴重な資源を守るため、県の指導で持続的な環境保全活動と地域の活性化を目的に発足された。町としては財政的な支援、保全活動の活性化及び地域の活性化を目的として積極的なPR活動を行っていきます。

## 意見書



港の漁船

### ◎漁船用軽油に係る軽油引 取税の免除措置等の継続 を求める意見書

提出者 一山 稔

賛成者 藤元 雅文

軽油引取税は、道路目的税としての課税を前提としていたため、漁船など自動車以外にも様々な用途に使用される軽油について幅広い免税措置が必要とされていたが、平成二十一年度税制改正において平成二十四年三月までの特例措置となっている。

漁業においてはコストに占める燃油の比重が極めて

### ◎介護職員処遇改善交付金 制度の継続を求める意見 書

提出者 藤元 雅文

賛成者 堤 近義

平成二十一年度の介護保険報酬改定では、深刻な人材不足と経営危機打開を目的に、はじめて介護報酬の引き上げが行われ、介護従事者の処遇改善のために臨時特例交付金制度もつくられた。

しかし現実には、介護従事者の離職や人材不足など深刻な状況が続いており、交付金制度も三年間の期限措置であるため、政府でその後の対応が検討されているが、高齢化社会の進行に対応するためにも、介護従事者の処遇改善は重要な課題である。

政府に対し次の事項について強く要望する。

一、介護職員処遇改善交付金を平成二十四年度以降も継続するとともに、支給対象者の拡大など抜本的な改善を図ること。

(原案可決)

(原案可決)